

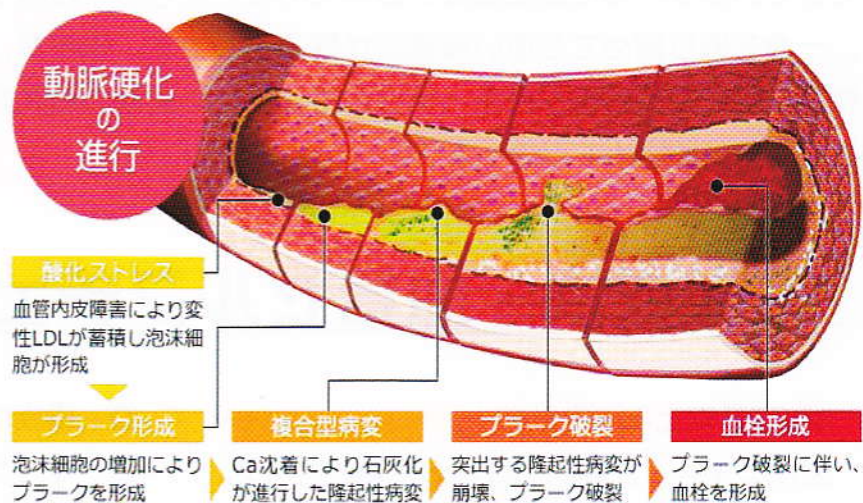
採血でできる心筋梗塞・脳梗塞リスクチェック 心臓・脳血管リスク検査のご紹介

このような方におすすめです

- **血縁家族に心筋梗塞・脳梗塞にかかった人がいらっしゃる方**
- **高血圧、脂質異常症、糖尿病の方**
- **40歳以上で、喫煙している方・肥満が気になる方・閉経後の方**

血液検査だけで心筋梗塞・脳梗塞のリスクがわかる 新しい検査「LOX-index(ロックス・インデックス)」

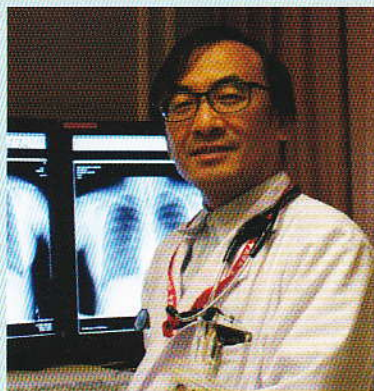
LOX-index値が高いと、心筋梗塞・脳梗塞の発症率が高くなるのが国内の研究でわかっており、**LOX-index**と**BNP**を検査することで、総合的に心臓・脳血管疾患のリスクを予測することができます。血液検査だけで簡単に検査でき、受診から約3週間前後で、検査結果とその解説および改善指導をまとめた詳細な報告書をご本人にお返しします。



<検査に関する注意点>

- ◇妊娠中は検査をお受けできません
※妊娠されている方は数値が高く出る傾向があります
- ◇風邪、関節リウマチなどは検査結果へ影響する場合があります
- ◇食事制限などはありません

オプション検査費用：
¥13,824(税込)



医学博士 内藤 直木 医師

日本人間ドック学会認定医
日本循環器学会・循環器専門医
日本内科学会・認定内科医
日本総合健診医学会/認定産業医
日本高血圧学会/日本動脈硬化学会

済生会川口総合病院健診センター

健診部健診科長

内藤 直木

動脈硬化の進行は将来の心筋梗塞のリスクが高くなります。当院では、**新しくできたLOX-indexとBNP**を実施することにより、将来の心臓・脳血管疾患を起しやすい状態かどうかを予測できる**心臓・脳血管リスク検査**をオプション項目として採用いたしました。早めの生活習慣改善を提案するとともに、**総合的に心臓・脳血管疾患のリスクを測る検査として**人間ドックを受ける際に一緒に、当検査をおすすめします。その他、心臓ドック等多彩な健診コースやオプション検査をご用意しております。詳しい内容をお知りになりたい方は電話にてお問い合わせください。

済生会川口総合病院
健診センター

〒332-0021 川口市西川口5-11-5
Tel: 048-257-2211 (代)
0120-028-131 (予約専用)

心筋梗塞・脳梗塞のリスクを知る

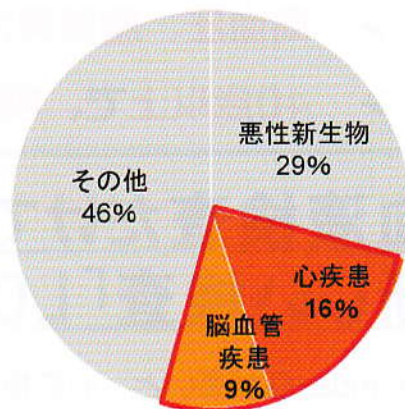
心筋梗塞・脳梗塞を“予防”するには？

平成24年の統計データによると、日本人の死因第2位の心疾患（心筋梗塞や狭心症など）と第4位の脳血管疾患（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など）を合わせると、約4人に1人が動脈硬化が一因とする疾患で亡くなっています。

働き盛りを突然襲う、心筋梗塞・脳梗塞

また、記憶に新しいところでは、30代のサッカー選手の急死、30代の女性アナウンサーや40代の女優の入院など、若年化も進んできています。特に脳梗塞は、日本人の寝たきりの原因第1位で、一命を取り留めても重い後遺症が残るものです。脳梗塞、心筋梗塞を防ぐためのまずは第一歩として、自分の血管の危険度を知るところから始めてみましょう。

日本人の主要死因とその割合



心臓・脳血管疾患管計25%

厚生労働省「平成24年人口動態統計」より

生活習慣・血管セルフチェック

- 週に5日以上お酒を飲む
- 胸がギューツと締めつけられる感じがする
- タバコを毎日吸う
- 定期的に運動をしていない
- 以前より物忘れをすることが多くなった
- 親族に心臓病や脳卒中で倒れた人がいる
- インスタント食品や脂っこい食事をよくとる
- せっかちでイライラすることが多い
- 最近、時間に追われている感じがする
- 手足の脱力感やしびれを感じるがよくある

6つ以上該当する方…

危険な状態です。既に小さい梗塞や血管の狭窄が起こっている可能性があります。早めの検査で血管の状態を知ることをおすすめします。

3つ以上該当する方…

動脈硬化のリスクがあります。生活習慣の見直しで改善可能ですが、1度検査で血管の状態を確認することをおすすめします。

該当が2つ以下の方…

動脈硬化のリスクは少ない状態です。今後も健診や人間ドックを定期的に受診し、健康に心がけてください。



済生会川口総合病院

健診センター

〒332-0021 川口市西川口5-11-5

TEL: 048-257-2211 (代)

0120-028-131 (予約専用)